



CALCUTTA 300F 301F 400F 401F

取扱説明書 SHIMANO

このたびはシマノ カルカットタ 300F/301F/400F/401Fをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
カルカットタ 300F/301F/400F/401Fは、シマノがお届けする、船釣り専用チューンの最新リールです。S コンパクトボディにより、大幅なダウンサイジング、かつボディ剛性を向上。さらにX-SHIP搭載により、回転フィーリングおよびギア強度の向上に成功。また、従来の表面処理の2倍以上(当社比)の耐食性を実現したE.I.や、錆/塩害に強いS A-RBの採用等、過酷なソルトシーンに必要な機能を充実させております。
カルカットタの機能を十分に引き出し、末永くご愛用いただくためにも、使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、リール同様大切に保存して下さるようお願い申し上げます。

株式会社シマノ全国サービスネット

株式会社シマノ 北海道営業所 〒001-0925 札幌市北区新川5条1-3-50	TEL.(011)716-3301
株式会社シマノ 仙台営業所 〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町2-17-10	TEL.(022)232-4775
株式会社シマノ 埼玉営業所 〒362-0043 埼玉県上尾市西宮下3-194-1	TEL.(048)772-6662
株式会社シマノ 東京営業所 〒143-0013 東京都大田区大森南1-17-17	TEL.(03)3744-5656
株式会社シマノ 静岡営業所 〒410-0807 静岡県沼津市錦町674	TEL.(055)962-3983
株式会社シマノ 名古屋営業所 〒454-0012 名古屋市中川区尾頭橋2-6-21	TEL.(052)331-8666
株式会社シマノ 大阪営業所 〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3-77	TEL.(072)223-3920
株式会社シマノ 中国営業所 〒700-0941 岡山市南区青江6-6-18	TEL.(086)264-6100
株式会社シマノ 四国営業所 〒768-0014 香川県観音寺市流岡町1496-1	TEL.(0875)23-2220
株式会社シマノ 九州営業所 〒841-0048 佐賀県鳥栖市藤木町字若桜4-6	TEL.(0942)83-1515

株式会社シマノ釣具事業部
本社：〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3丁77番地
●商品の性能・スペック、カタログ、イベントやアフターサービスなどに関するお問い合わせ
フリーダイヤル ☎ 0120-861130 (ハローイイサオ)
フリーダイヤルをご利用できない方は 072-243-8538 (有料) をご利用下さい。
受付時間：AM9:00～12:00・PM1:00～5:00 (土・日・祝日除く)
■シマノホームページアドレスは <http://www.shimano.com> です。
新製品情報・釣り情報など、フィッシングライフに役立つ、シマノならではのオリジナル情報を発信しています。また、カタログのお申し込みも受け付けています。
■シマノ-mode情報 アドレスは <http://fishing.shimano.co.jp/> です。

■各部の名称と特徴 ※ライトハンドル (300F) のイラストで説明しています。

■錆/塩害に強いボールベアリング シールドタイプ S A-RB 内蔵

S A-RBは従来のA-RBの側面に防錆素材でシーリングし、塩分の浸入を減少。A-RB処理によるベアリングの防錆性はもちろん、ベアリング内部に浸入した塩分の結晶化による“塩害”をも減少させ、ソルトウォーターでの使用をさらに快適なものにしています。

■51mmロングハンドル

■X-SHIP

これまでシマノが注力してきたトータル的回転性能 Super SHIP に磨きをかけ、究極 [Extra] の形に進化させた X-SHIP。ギアの支持性能や回転抵抗の排除を行うことで、安心のギア強度かつ究極の回転性能を実現しました。

■テーパレベルwind

■スーパーフリーナロスプール

フリースプール時にはベアリング以外、他のものにいっさいタッチしません。従来のようにピニオンギア内面とスプールシャフト間の摩擦が無いため、きわめて滑らかな回転が実現しました。

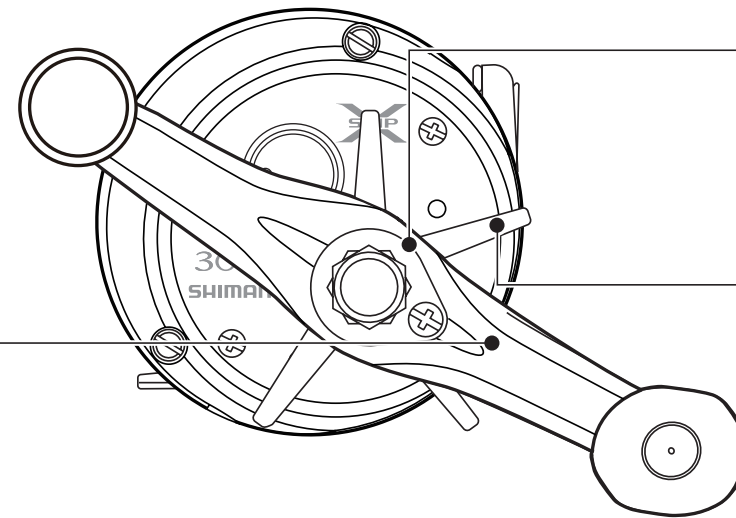
■S コンパクトボディ

本体枠と本体Bを一体化することで、ボディ剛性の向上、かつ大幅なダウンサイジング。パーミング性の向上により操作性だけでなく、力を入れやすいことからパワフルなファイトを可能とします。

■仕様

機種名	商品コード 製品コード	ギア比	最大ドラッグ力 (N/kg)	自重 (g)	PE (パワープロ デフスハンター船) 糸巻量 (号-m)	ナイロン 糸巻量 (号-m)	最大巻上長 (cm/ハンドル 1回転)	スプール寸法 (径mm/幅mm)	ハンドル長 (mm)	ベアリング数 (ボール/ローラー)	夢屋タイプ	
											ハンドル	ノブ
CALCUTTA 300F	02953 5RF660300	5.9	39.2 /4.0	255	1.5-220	3-115	61	33/19	51	S A-RB 4/1	BH-1	A
CALCUTTA 301F	02954 5RF660301				2-150							
CALCUTTA 400F	02829 5RF660400	5.7	49.0 /5.0	285	2-200	3-150	66	37/19	51	S A-RB 5/1	BH-1	A
CALCUTTA 401F	02830 5RF660401				3-130							

*1：糸巻量の太字は、スプールの下巻きライン部(上ライン)まで下巻きをした場合です。
*2：糸巻量の太字は、スプールの下巻きライン部(下ライン)まで下巻きをした場合です。



■スーパーストッパー II

ハンドルをどの位置で止めてもピタッと逆転が停止します。気になるガタつきもなく、フッキング時のタイムロス、パワーロスを防ぎます。また、万一の滑りに備えたアシストストッパーを搭載しました。(サイレント仕様)

■クリック機構付スタードラグ

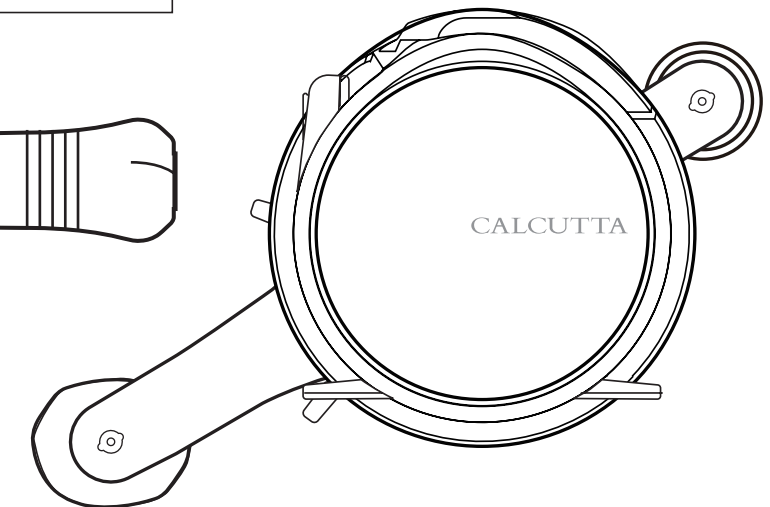
ハンドル側から見て、時計回りに(レフトハンドルは反時計回りに)回すことでドラグが締まります。抜群な滑り出しと耐久性を実現する、高性能カーボンクロスドラグワッシャ搭載。

■E.I. (超防錆処理)

スプール表面とボディにシマノ独自の特殊表面処理をする事で従来の表面処理の2倍以上の耐食性を確保しました。

■メカニカルブレーキノブ

メカニカルブレーキノブは、スプールの回転にブレーキをかけて、バックラッシュを防ぎます。右に回すとスプールフリー回転にブレーキがかかり、左に回すとブレーキは弱くなります。



■ボールベアリングには新設計のシールドタイプ S A-RB を採用。従来の A-RB の側面に防錆素材でシーリングし、塩水の浸入を減少。A-RB 処理によるベアリングの防錆性はもちろん、ベアリング内部に浸入した塩分の結晶化による“塩害”をも減少させ、ソルトウォーターでの使用をさらに快適なものにしています。

■オートリターンクラッチを搭載しておりますので、チョイ投げには使用できますが、遠投には不向きなタイプとなります。(遠投されますとハンドルが回転クラッチが ON になる可能性があります。)

■標準付属品

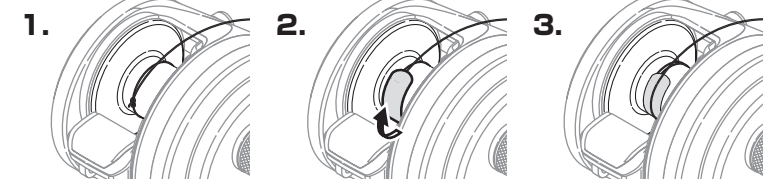
取扱説明書・分解図・糸止めシール・オイル
■製品改良のため仕様及びデザインの一部を予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。



■糸止めシールの使用方法

このリールには PE ライン用に糸止めシールが入っています。ラインの巻き始めに下記のようにお使いください。このシールを使用することでライン巻き始めのライン滑りがなくなり、PE ラインをスプールに確実に巻くことができます。

1. PE ラインのチチワをスプールに締め込みます。
2. この締め込んだラインの結び目の上にシールをピッタリと確実に貼ります。(指などで強く押してください。)
3. シールが確実に貼られていることを確認してラインを巻き込みます。(最初は少しゆっくりと巻くようにします。)
4. PE ラインは滑りやすく、伸びがないのでナイロンラインなどよりも強いテンションをかけてきっちりと巻くことが必要です。

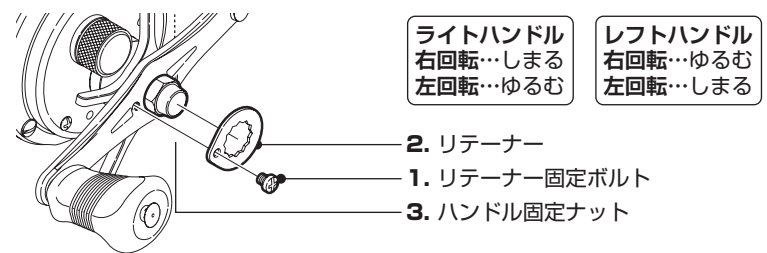


■ハンドル着脱時のご注意

※ライトハンドルのイラストで説明しています。
※ハンドル固定ナットはレフトハンドルの場合、逆ネジとなっておりますので特にご注意願います。

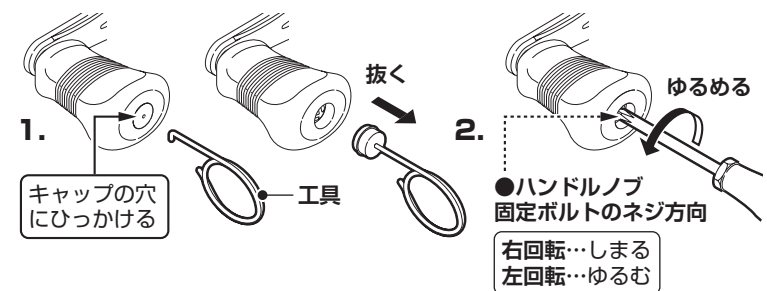
ハンドルの着脱をされる場合は次の手順で行ってください。

1. リテーナー固定ボルトを外す。
2. リテーナーを外す。
3. ハンドル固定ナット(レフトハンドルは逆ネジ)を市販のメガネレンチ 10mm で外す。(※取り付け時は逆の順番で行ってください。)



■ハンドルノブの取り外し方

1. 工具を引っ掛けてキャップを抜き取ります。(工具は付属されておりません。工具は当社夢屋商品に同梱されている工具をご使用下さい。)
2. ドライバーでノブ内部のボルトをゆるめて外します。



■メンテナンス方法 ※ライトハンドルのイラストで説明しています。

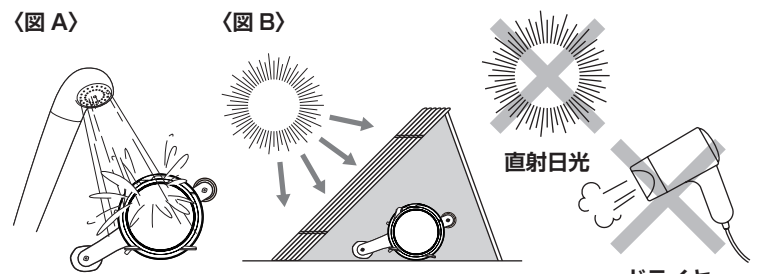
■海での使用後のご注意

本リールは海での使用を前提とした防錆処理を加えていますが、より長く性能を維持するため、以下のことにご注意下さい。

- リールに付着した塩分、ゴミ等は真水に浸した柔らかい布できれいに拭き取って十分に乾燥させて下さい。いちじるしく海水が浸入したと思われる場合は、当社アフターサービスへオーバーホールとしてお預けいただくことをおすすめします。

■海での使用後の基本的なメンテナンス順序

1. 水洗い…ドラッグをしめ込んでから、シャワー等の真水で 1～2 分間水洗いしてください。(図 A) スプールを取り外し、スプールのみに水洗いしていただくことさらに効果があります。
※温水はグリスを洗い流す可能性があるためにお避けください。また、同様の理由でリール本体を水没させないでください。
2. 乾燥…ドラッグをゆるめ、直射日光を避けて陰干ししてください。(図 B)
※直射日光、ドライヤー等は内部のムレを引き起こします。
3. 注油…後記「オイル、グリス UP 箇所」の図で示す部分に、少量注油してください。付け過ぎはかえって回転を悪くする場合があります。



●お願い

- ・リールの状態は使用頻度のみならず、使用環境、使用方法、対象魚等によって大きく異なります。回転時のゴロつき、引っ掛かりの症状が出た場合は、直ぐさま弊社サービスへ、そうでなくとも半年に 1 度はお預けいただくことをおすすめいたします。最寄りの販売店にてお受けしております。
- ・リールを水没させ数時間放置しますと、ドラッググリスが水に流れ出てしまいます。ご注意ください。
- ・オイル、グリス類は**当社指定のもの**(SP-003H、SP-013A、SP-023A)をお使いください。そうでない場合の品質の保証はいたしかねます。ご注意ください。
- ・釣行後は竿にセットしたままにせず、リールをはずして水洗いしてください。竿にセットした状態で水洗いされましても、リールシートのフード部とリールの脚に溜まった海水を洗い流せない事がしばしばあります。
- ・ハンドルノブには滑りにくい樹脂素材を採用していますが、油によって膨潤する場合があります。ベアリングのメンテナンスの際には、なるべく油分(オイルなど)が付かない様にご注意下さい。また油分が付着した場合には、速やかに拭き取って下さい。

●ベアリングの塩噛みについて

S A-RB (シールド耐塩水ベアリング) はベアリング本体、シールドともに錆びにくい物になっています。しかしシールドはベアリング内部に塩水が浸入して発生する「塩噛み」を完全に防ぐものではありません。ベアリング内部に塩水が浸入して乾燥すると、塩噛みを起こす場合があります。錆びている訳ではありませんが、同様に音なり、ゴロ付き等の症状が出る場合があります。解消するためには、程度にもよりますが、S A-RB を取り出して真水で洗い流して塩抜きするか、または、S A-RB と交換する必要があります。メンテナンスをお受けいただくことをお勧めします。

■水没した際の応急処置

1. 水抜き…内部に侵入した水を抜いてください。
2. 水洗い…前記「海での使用後の基本的なメンテナンス順序」をご参照ください。
3. 乾燥…前記「海での使用後の基本的なメンテナンス順序」をご参照ください。
4. 注油…後記「オイル、グリス UP 箇所」をご参照ください。オイルの付け過ぎはかえって回転を悪くする場合があります。
※長く噴霧させると逆流します。決してオイルUP箇所に、グリススプレーは使用しないでください。

●お願い

以上はあくまで応急処置です。不意に水没された場合は、できるだけ早く当社のメンテナンスを受けられるよう、最寄りの販売店にお預けください。
※メンテナンス価格はおおよそ ¥3,500 プラス部品代になりますが、状態によって異なります。

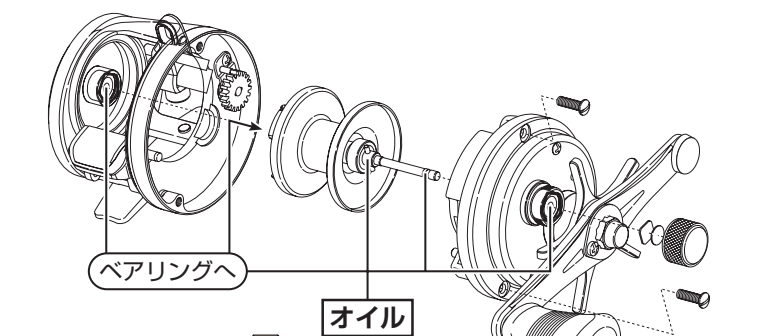
■オイル、グリスUP箇所

本製品の優れた性能を維持するために、オイルとグリスを下図を参考にそれぞれ間違えないように噴射してください。
尚、グリス、オイルは弊社純正品(下記参照)をお使いください。そうでない場合の品質は保証いたしかねます。ご注意ください。

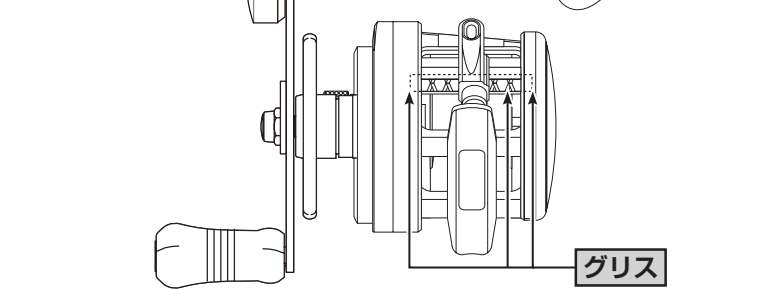
- SP-003H(メンテスプレーセット)
- SP-013A(オイルスプレー)
- SP-023A(グリススプレー)

※これらの作業は換気の良い場所で行ってください。また、オイル等がたれる場合がありますので、下にウェス等を敷き、汚れないようにご注意ください。
※オイルは少量で充分です。特にベアリング部分は、あふれるようであればティッシュペーパー等で吸い取っておいてください。ドラッグ部にはオイルは注さないでください。

●オイルUP箇所



●グリスUP箇所

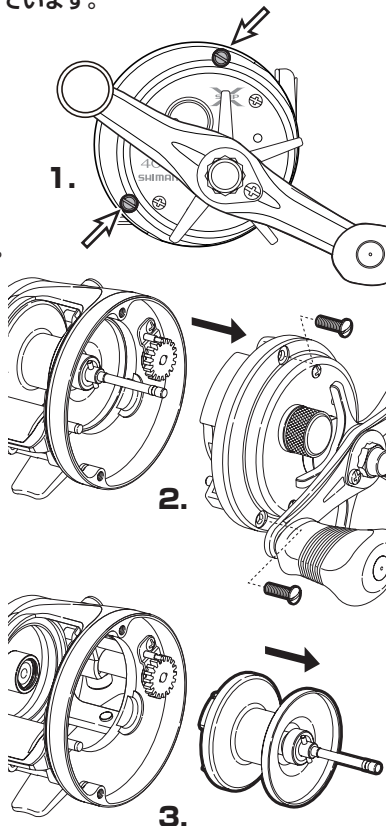


■メンテナンス時の分解方法

※ライトハンドルのイラストで説明しています。

- ※分解は自己責任にてお願い致します。分解により生じた不具合につきましては保証致しかねますので、ご注意ください。
- ※再組立時には、クラッチレバーを押し上げながら組み立ててください。クラッチが下がったまま組立てますと、クラッチが動かなくなります。

1. マイナスドライバーで矢印のネジ 2 箇所をゆるめてください。
2. ハンドル側のサイドプレートが外れます。この時サイドプレートとネジは完全に外れてしまいますので、落とさないよう注意して行ってください。
※サイドプレートを取り外した状態で開口部を下に向けると、スプールが脱落しますのでご注意ください。
3. スプールを取り出します。
※この際、本体のエッジ部で手を切らないようにご注意ください。
※これ以上の分解はしないでください。



■リールのお取り扱いの注意

本リールは精密部品で構成されていますので、下記注意事項を守ってお取り扱いください。

●ご使用上の注意

砂、泥はリールの大敵です。ご使用中、リールを砂地に直接置いたり海水につけたりしないようご注意ください。リール内部に砂や海水が入ると、思わぬトラブルの原因となることがあります。根掛かりした時には、竿やリールで無理にあおらないで、手にタオル等の布切れを巻いて、できるだけ釣場に糸の残らないように引き寄せて切ってください。
リールはいいいに扱ってください。移動時、特に放り投げや、バック内で他の道具との接触による破損には十分ご注意ください。
船べりの穴に竿とリールをセットされた状態で、立てかける際、激しくリールを船べりに当てますと、リール本体がひずむ可能性がありますので、ご注意ください。

●お手入れの方法

各部分に付着したゴミ、砂などは、真水に浸した柔らかい布できれいに拭き取って十分乾燥させてください。
また、水に浸して洗ったりしないでください。
特に、シンナー、ベンジンなど揮発性溶剤は絶対に使用しないでください。ドラッグ部分には、絶対にオイルを付けしないでください。オイルが入ると、ドラッグ力が低下することがあります。
高温、高湿の状態では長時間放置されますと、変形や強度劣化の恐れがあります。長期保存される場合は、上記のお手入れを実施後、風通しの良い場所で保存するようにしてください。
ご自分で分解・修理をされる場合は、部品のエッジ等で手を切らないようにご注意ください。

●リールのメカニズムの説明には書面で表しにくいことがあります。お手紙でのお問い合わせにつきましては、必ずお客様のお電話番号をお書き添えくださるようお願いいたします。

●修理に出される際には、お買い上げの販売店へ現品をお預け願います。その際には必ず、修理箇所、不具合内容を具体的に(例/ストッパーが動かない)お知らせください。また、お近くにシマノ商品取扱店がない場合は、最寄りの営業所へお問い合わせください。修理品は部品代のほか工賃をいただきますのでご了承ください。商品の故障等によって生じる他のタックルの破損、紛失、釣行費等は保証できません。

●ご自分で修理をされる場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧ください。製品名・商品コードもしくは製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、お買い上げの販売店もしくは最寄りの販売店にご注文ください。内部の部品に関しましては、複雑ですのでリール本体ごと修理に出されることをお勧めします。(例/製品名:ステラ 1000S 商品コード:02425 製品コード:SD83B012 部品名:スプール 部品番号:2)

●弊社ではリール、釣竿の補修用性能部品の保有期間を、製造中止後 6 年間としています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。修理対応期間を過ぎた場合は修理をお断りすることがございます。性能部品以外は製造中止後 6 年以内でも供給できない場合がございます。

●商品コード/製品コードの位置(右図)
取扱説明書・分解図・パッケージ底面もしくは側面に製品コードの上ケタ及び商品コードを表示しています。又、製品には商品コードを表示しています。

■安全上の注意

ご使用前に必ずお読みください。

⚠ 注意	
	●糸をリードするレベルウィンドの所に指を近づけて、釣りをしないでください。指をはさまれてけがをするおそれがあります。
	●ハンドルとボディの間に手をはさまると、けがをするおそれがあります。
	●糸が勢いよく出ている時は、糸にふれないでください。糸で指を切るおそれがあります。
	●メッキや塗装等の表面処理が剥がれたり、強い衝撃等により素材の表面が鋭利になった場合には、その部分に触れないでください。けがをする恐れがあります。
	●回転しているスプールには触れないでください。けがをするおそれがあります。

CALCUTTA
300F/301F/400F/401F